

～ 新型コロナウイルスによる環境変化に関する調査 ～ アンケート結果について（ご報告）

アンケートにご協力いただきありがとうございました

TAC Education NEWS 葉 - しおり- 2020 年夏号にて実施の「新型コロナウイルスによる環境変化に関する調査」にご回答をお寄せいただき、誠にありがとうございました。本資料はその集計結果と、皆さまから寄せられた"生の声"を掲載しております。また、本資料の終わりにまとめを掲載しておりますので、合わせてご覧いただければと思います。

【調査の目的】

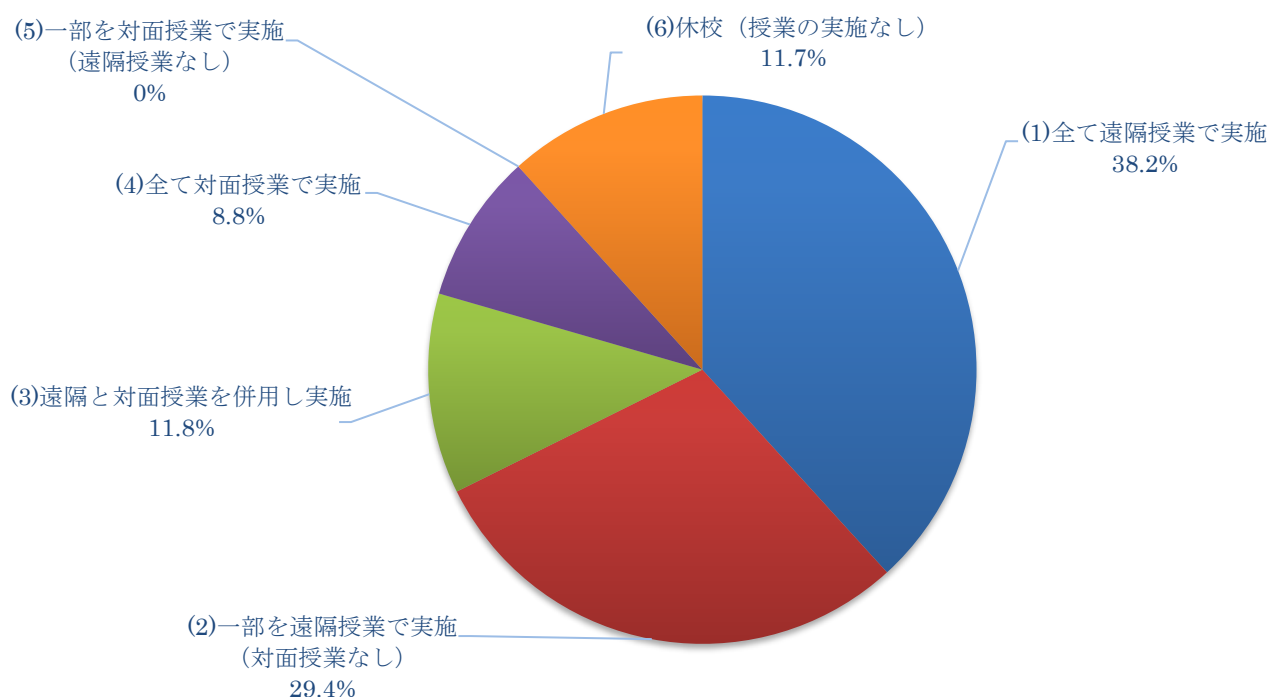
新型コロナウイルスの影響で、さまざまな資格試験が中止・延期となり、学校など教育機関に携わる皆さまの環境にも変化がありました。各教育機関では授業カリキュラムの大幅な変更・見直しがされ、弊社でもお問合せが増えました。そのため弊社では、教育機関の現状把握および新たな環境に対応したサービスを考えるためにアンケート調査をおこないました。

【集計期間】2020年6月23日～7月23日

【対 象】専門学校・職業訓練校の講師およびご担当者様

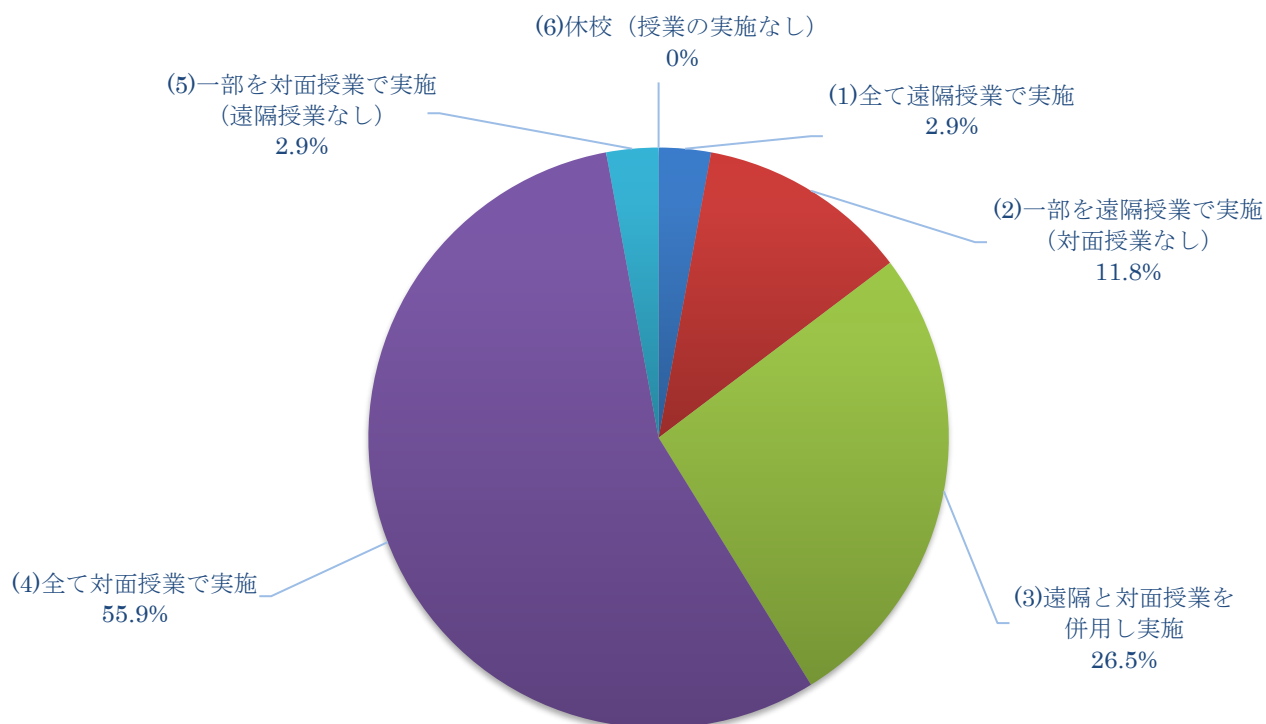
【アンケート回収件数】34 校

Q1. 新型コロナウイルスによる「休業要請・外出自粛要請」期間中の授業状況を教えてください。



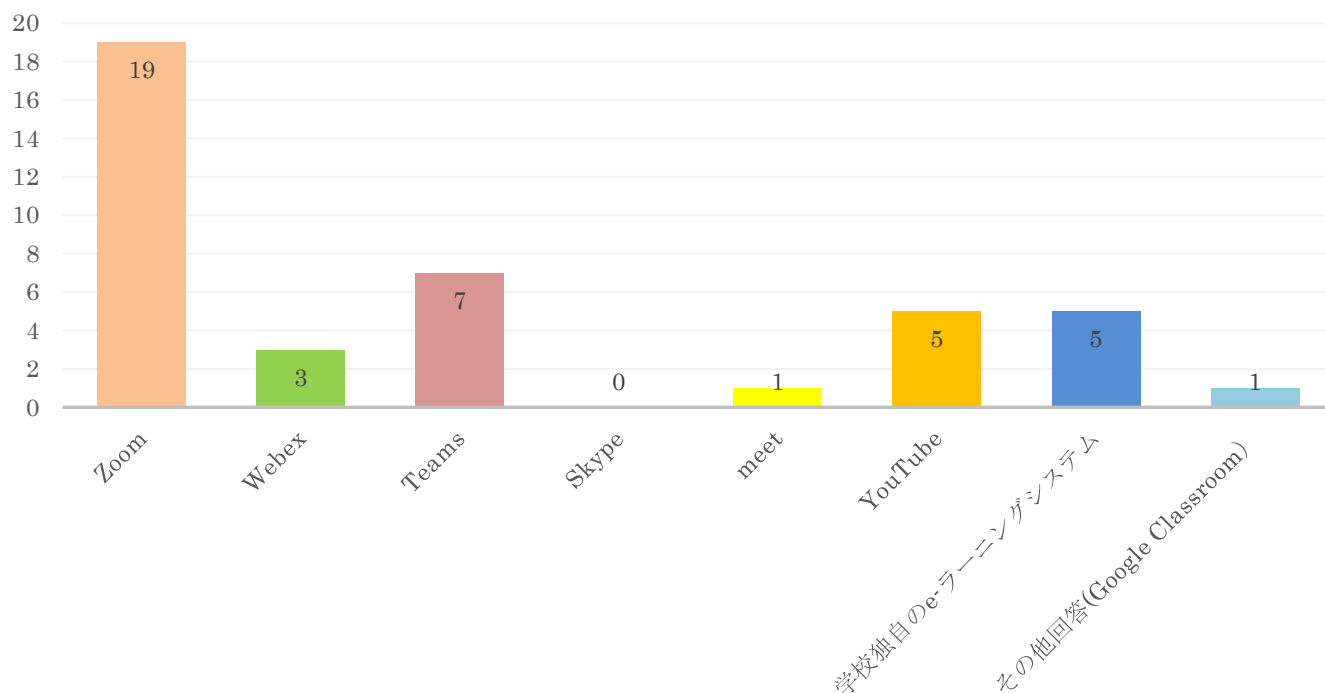
有効回答数：34（校）

Q2. 2020年7月1日時点での授業状況をお教えてください。



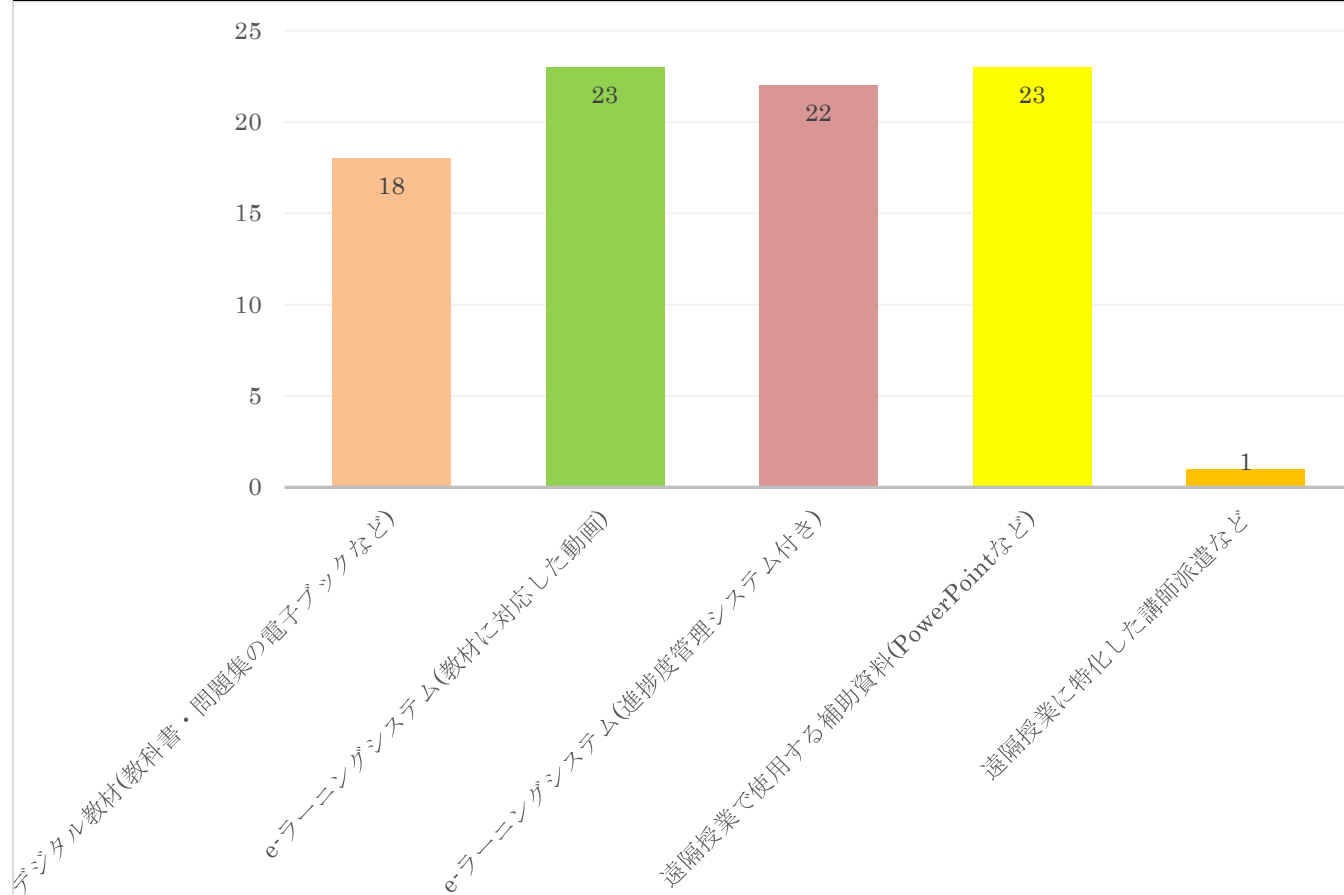
有効回答数：34（校）

Q3. 遠隔授業は、どのようなツールを利用しましたか？【遠隔授業を実施された方】（複数回答可）



有効回答数：28（校）

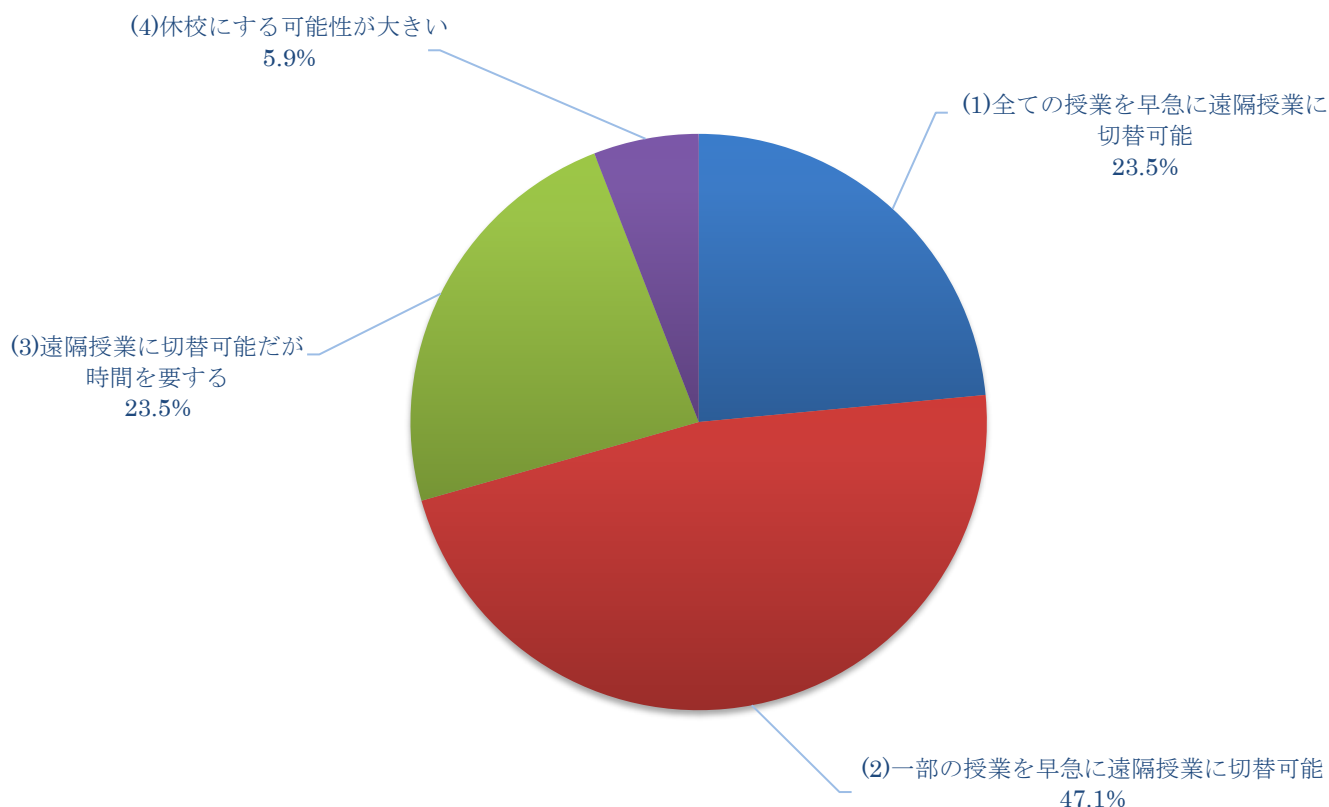
Q4. 遠隔授業では、どのようなサービス（商品）があると良いですか？（複数回答可）



有効回答数：33（校）

Q5. その他、遠隔授業で必要なものがありましたら教えてください。（記述回答）

- スタジオ・機材
- 液晶タブレット
- 動画を流すだけでは不十分で「講師」が必要
- 学生の理解度を測るもの
- 安定したインターネット通信環境
- 書き込みができる教材
- 受け取る（学生）側の環境を整える、またはそれを助けるシステムや教材や習熟度が計れるようなステップアップ式の教材
- 受講用タブレット（学生保有）

Q6.再度、感染症・自然災害などで対面授業ができない場合、遠隔授業に対応できる環境はありますか？

有効回答数：34（校）

Q7. その他、ご意見・ご要望などございましたらお気軽にお聞かせください。（記述回答）

- 実務は遠隔授業が困難です。
- デジタル教材があると大変助かります。現在検定対策などでも学生の回答を Google Form を使って自宅から回答させ、理解度を確認しています。ただその準備にどうしても時間がかかるため、これを簡略化できるような仕組みがあれば利用したいと考えています。
- 一部授業は遠隔でも可能であると思いますが、対面の方が学生の顔が見えることと、合わせて細かなチェックがしやすいので、早く通常授業ができる環境に戻って欲しいです。
- 座学はオンラインで何とかなくても、実習などの授業はスマホでは無理で、全員がある程度のスペックがある PC を所有していることが必須だと思います。
その環境整備は急には無理で、それでもオンラインでという方針にどのように対応するか考えながら試行錯誤を繰り返しています。

【アンケート結果のまとめ】

「休業要請・外出自粛要請」前後の授業状況について

今回のアンケート結果から、休業要請・外出自粛要請中、専門学校・職業訓練校の約 79.4 %が遠隔授業を取り入れていました。また、休業要請・外出自粛要請後(7月1日時点)は、55.9%が全て授業を対面に戻しています。専門学校・職業訓練校は、実習・実技などの授業があるので遠隔授業だけでは対応が厳しいようです。ただ、約 38.3%の教育機関は継続して遠隔授業を行っていました。

遠隔授業で求めるもの

遠隔授業では、Zoom・Teamsを導入する教育機関が多い傾向にあります。授業では「e-ラーニングシステム(教材に対応した講義動画・進捗管理システム)」・「遠隔授業で使用する補助資料」・「デジタル教材」を求める声が多く、弊社でもこれらの問い合わせが多くありました。

弊社では専門学校様向けに e-ラーニングシステムのご提供を開始予定です。Web 講義動画・テスト・添削課題※はもちろんのこと、学校ご担当者様が学生の学習管理を確認できるよう進捗管理システム「TAC LMS※」も搭載しています。

2021年11月に「TAC 専門学校向けサービス」ホームページにて詳細をご案内いたしますので、是非ご確認ください。

※ Web 講義動画・テスト・添削課題および LMS はコースによってご利用できるものが異なります。

今後の遠隔授業について

今後、感染症・自然災害で対面授業が厳しくなった場合、回答校の 70.6%が早急に遠隔授業に切替可能と答えています。「遠隔授業に切替可能だが時間を要する」の回答も含めると 94.1%が遠隔授業に移行可能です。この度の新型コロナウイルス感染症の影響で、多くの教育機関が遠隔授業の仕組みが整ったのではないのでしょうか。ただ、皆さまのご意見を聞くと、教育現場では授業方法など対面授業とは全く異なるので、試行錯誤をしながら授業を行っている状況です。

「TAC Education NEWS 栞 -しおり-」では、さまざまな情報発信を行っています。
「TAC 専門学校向けサービス」ホームページより栞デジタル版をダウンロードいただけます! 是非ご覧ください。
「TAC 専門学校向けサービス」HP <https://www.tac-school.co.jp/senmongakko.html>

※Zoom は、Zoom Video Communications, Inc.の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

※Webex Meetings および Cisco Webex Meetings は、米国 Cisco Systems, Inc.の登録商標です。

※Teams および Skype は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

※Google Meet™および Google Classroom は、Google LLC の登録商標です。



【発行】TAC 株式会社 法人事業部 東京都千代田区神田三崎町 3-2-18 TEL:03-5276-8918

本誌は、著作権法その他関連法令によって、著作権等の権利が保護されている著作物です。

法的に認められる場合を除き、著作権者の許可なく、無断で、複製、頒布、譲渡、貸与、転載、公衆送信等に使用することはできません。